



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

ロータリー財団月間

第435回 平成8年11月15日(金)

[本日のプログラム]

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 点 | 鐘 |
| 2. ロータリーソング | |
| 「我等の生業」 | |
| 3. 食 | 事 |
| 4. 会長の時間 | |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 各委員会報告 | |
| 7. 会員卓話 | 徳丸彰一君 |
| 8. 点 | 鐘 |

- | |
|------------|
| 次回予告 |
| *11月22日 |
| ロータリー財団委員会 |
| *11月29日 |
| 百万\$の食事 |
| 会員増強委員会 |

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614-	幹事	赤木達也
	佐土原町建築業協会内	会計	宮原建樹
	☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170	会報編集	垂水敏雄

第434回例会記録 (1996. 11. 8)

☆会長の時間

伊東忠寛君

皆さん今晚は、本日は第434回例会です。

11月を迎え、本年度の会長という大役を仰せつかってから4ヶ月を経過しました。振り返ってみますと、年度当初の行事計画どおり運営できたか自信がありませんが、会員各位のご協力により任期の3分の1の役目を果たすことができました。残る3分の2の期間も、佐土原RCの年次基本方針の達成に向けて鋭意努力いたしますので、ご協力とご支援をお願いいたします。

さて、国松警察庁長官狙撃事件について現職警察官の供述に基づきその裏付け捜査が行われ、社会の耳目を集めているところですが、私が実務経験者として申し上げたいのは事件の内容とか捜査の経過などについてはなく、裏付け捜査に従事している警視庁機動隊の神田川におけるアクアラング隊員の活動ぶりと、隊員の職務に専念している姿勢、信条であります。

不確定で流動的な、確証のない供述に基づき、観衆の面前で汚水の中に証拠品を求めて毎日毎日長期に亘る潜水捜査活動…自己の感情を乗り越え、ただ黙々と悪条件を克服して捜査している姿に、過去、機動隊長としてアクアラング隊を指揮した経験者として、頭が下がる思いがしてなりません。

彼等の士気を維持しているものは何か、これこそ隊員一人一人が自分の仕事の原点を認識し、職務に対する旺盛な使命感と責任感に他ならないと思います。

自分の仕事の原点を見極め、仕事に対する使命感、責任感こそ現世の企業などにも不可欠のものであると思います。

私も、佐土原RC会長として残る8ヶ月の期間を、『旺盛な使命感、責任感』を持って頑張りたいと思います。

会員各位の一層のご協力をお願いいたします。

☆幹事報告

赤木達也君

1. 例会変更通知

*都城北RC 11月11日 12:30

サンピア都城

“ 11月19日

16:00 創立30周年記念式典

17:30 同上 祝宴

サンピア都城

2. 11月23日～24日に鹿児島市で開催されます、『第2720地区・第2730地区連合大会』には、JRを利用して参加する計画です。

☆出席報告

委員長 山本民生君

会員数	31名
H C出席者数	26名
欠席者数	5名
出席率	83.9%
欠席者名	斎藤・神宮寺・井下・黒田・林(幸)

☆池田仁志会員より

前回ご連絡しました『宮崎県ソフトウェアセンター』でのパソコン入門講座の日程と研修料金が、次のように決まりましたのでお知らせいたします。

I ◆研修日程

11月26日(火)～11月28日(木)
時間 19:00～21:00

◆研修内容

ワープロ入門(一太郎 初級)
ワープロ応用(一太郎 中級)

◆研修料金

受講者15名までは1名5,000円

II ◆研修日程

12月3日(火)～12月5日(木)
時間 19:00～21:00

◆研修内容

表計算(Lotus 1-2-3) 初級

◆研修料金

受講者15名までは1名5,000円

テキスト代(購入希望者のみ)

- *文書作成(ワ-プロ) 一太郎 1,500円
- *Lotus 1-2-3 3,000円

現在の研修参加希望者は13名ですので、あと2～3名(会員以外でも可)勧誘していただきたいと思います。

☆会計より

宮原 建樹 君

親月会、新会員歓迎会など、会員親睦に関する行事に伴う会費は、従来会計担当者が参加者から個別に集金していましたが、全員分が完了するまでかなりの

時間と手間がかかりますので、親睦委員会の皆さんに会費の集金をお願いできないかと考えます。理事会でもご検討をお願いいたします。

それと、当クラブの経理が厳しい状況にありますので、皆さんからの積極的なハッピーへのご協力をお願い申し上げます。

☆親睦委員会より

委員長 林 厚雄 君

クラブ年間行事予定では、12月に親睦ゴルフ大会を実施することになっていますが、年末はご多忙な方が多いようですので、来年1月に変更させていただきたいと思います。

また、今後のゴルフコンペは、日曜日・祝日等の休日と、平日との交互で計画したいと考えますので、この点もよろしくお願いいたします。

(出席者全員賛同)

☆会員卓話

垂水 敏雄 君

来年度に佐土原ロータリークラブは創立10周年を迎えますが、記念事業の一つとして、RIプログラムで要請されている、次の世代を担う青少年を育成するために、『インターアクト・クラブ』を提唱することも検討されるべきではないかと思えます。そこで、宮崎市内5RCのインタークラブの状況を概括し、今後の検討の参考資料にでもなればと考えます。

1. インタークラブの活動計画

(1) 地域奉仕活動

- ①学校内、地域内の公共施設等の清掃及び環境美化
- ②地域内の特別養護老人ホームの慰問、介護奉仕
- ③地域内養護学校との交流を推進し、身体障害児に温かい手を差し伸べる。
- ④各種公的募金活動への協力
- ⑤献血の推進と級友等への啓蒙
- (2) 海外難民等の援助活動
 - ①使用済みのテレホンカード等や古切手を収集して関係機関に送り、海外難民・貧困な後進地域の人々の援助に役立てる。
- (3) 国際理解の推進
 - ①海外インターアクトとの交流
 - ②E. Jキングスクール・インターアクトクラブ(佐世保南RCインターアクト)との交歓会とホームステイの実施
 - ③国際交流研修会、同スポーツ大会の実施
- (4) インターアクトクラブについての研修
 - ①毎週1回の例会開催
 - ②インターアクト年次大会への参加
 - ③提唱ロータリークラブとの合同研修会

以上が、宮崎市内RCが提唱・結成した五つのインターアクトクラブの本年度の活動計画を網羅したものでありますが、『インターアクトクラブは、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与えるため

に結成される。』という目的に沿っているとされます。

インターアクトクラブに入会できる者は、高校に在学中の生徒または14歳から18歳までの若い人と定められています。(国際ロータリー手続要覧)

宮崎市内のインターアクトクラブは、四つが私立高校に、残る一つが県立高校(実業系)に結成されています。普通科が主の県立高校は、大学進学学習に追われるためか、インターアクトクラブの結成が難しいようです。

佐土原高校の場合は、実業系に属すると考えられますので、インターアクトクラブ結成の可能性があるかと思われます。

なぜ私立高校にインターアクトクラブが結成されたのかといいますと、当該高校の所属する学園の理事長とか校長が、提唱クラブの会員であったことが要因であります。先ず校長をクラブに入会勧誘することが先決となります。

それと、高校の教師の中に、ボランティア的な部またはクラブ活動の指導に熱意を持つ人を得ることも大切です。

最後に、何事も先立つものはお金ですが、インターアクトクラブを提唱・結成した時にどのくらいのクラブ予算が必要か、宮崎市内RCの例を見ますと、最高377,000円、最低100,000円となっています。主な使途は、インターアクト年次大会参加費とインターアクト活動への助成金です。もちろん、インターアクトクラブ運営費は自己財源で賄うこととなります。